



継続は力なり!! 頑張ろう 自主学習!



今週から自主勉強が再開しました。1日1ページ、自分で工夫して学習に取り組みます。漢字や単語に計算練習、問題集に教科書のまとめ等々、内容は様々です。内容の濃い1ページは30分以上かかるでしょう。2ページ3ページと地道に取り組んでいる人もいます。丁寧に取り組んだものは、必ず学習の成果として自分に返ってきます。しかし、逆もまたしかりです。毎日継続して学習に取り組む学習習慣は、中学生にとってとても大切なことです。まずは毎日取り組みしっかりと提出することですが、徐々に内容を

充実したものにレベルアップしていきましょう。今回は、各教科の先生たちに、「自主勉強に関するヒントやアドバイス」を聞きました。参考にして頑張ってみましょう。

「継続は力なり!!」です。

PROGRESSO.

【国語】

- 漢字テストに向けた練習や、テストで間違えた漢字の復習をしよう。
- 文法や言葉の単元では、授業で学習したことをまとめたり、問題を解いたりしよう。
- ワークの問題を繰り返し解いて、理解を深めよう。
- 読書記録をつけよう。

読書をすることで読む力が身に付き、内容や感想をまとめることで書く力が身に付きます!一石二鳥ですね!

★印象に残った言葉や文を引用したり、自分の経験と結びつけて考えたりできるとよい!

書名	作者	主な内容・感想
「アンネの日記」	アンネフランク	ナチスの迫害を受け、自由を奪われた生活の中でも明るさを失わずに生きるアンネ。自分自身を見つめながら精一杯生きる姿は、今の私たちに大切なメッセージを伝えてくれています。
おすすめ度	☆☆☆	

【社会】

地理：知識の幅を広げることと地図上の位置を理解することが大切です。

⇒授業のまとめをしてみたり、白地図に書き込んで地名を覚えてみよう。

自分の興味のあることの分布図を作成してみたりするのも効果的です。

(例：Jリーグの本拠地の分布 好きな食べ物の生産量・消費量ランキングを地図に書き込む)

歴史：歴史が苦手な人⇒まんが・小説・ドラマなど絵や映像などで興味を持ってみよう。

面白おかしく扱っている作品(ねこねこ日本史・やばい日本史など)を見て、分かったこと、知ったことをノートにまとめてみよう。

歴史が得意な人⇒テーマを決めて年表形式でまとめてみよう。

テーマは時代ごと(〇〇時代の出来事)や時代を超えて(文化の変遷、武士の起こりなど)のものでもいいです。

その際、因果関係(何の事件につながったか)や歴史上の意義(その出来事がどんな影響を及ぼしたか)を意識するといいでしょ。

裏面に続く↓

【数学】

一番苦手な計算を完璧にスラスラとできるようにしよう！

①授業の復習…教科書で間違えた・時間をかけた問題をもう一度やる

②ワークのやり直し…「解答・解説」を見てやった問題を自力でノートにやり直す。自分だけの力でできるようになるまで、定期的に取り組む。

☆問題を解くためのポイント等を自分でまとめられると、よりよい。

例)

$$\begin{aligned} (5) & (6x+4) + (2x-9) \\ & = 6x+4+2x-9 \\ & = 8x-5 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (9) & 3(a-4) + 4(3a+5) \\ & = 3a-12+12a+20 \\ & = 3a+12a-12+20 \\ & = 15a+8 \end{aligned}$$

注意点！

・ $1 \times a$ は「 $1a$ 」ではなく「 a 」とか
・ $(-1) \times a$ は「 $-1a$ 」ではなく「 $-a$ 」とか
しかし
 $0.1 \times a$ は $0.1a$ とか

注意点 #2

数字とアルファベットの時は

① 数が先頭

② アルファベット順

この順番で表す。

例: a^2b^3c
各頭
省略
 lab

【理科】

レベル1：習慣化する…「〇〇したら自主学習をする」など、歯磨きと同じようにサッとやるようにしましょう。まずはここから。

レベル2：知識を出す…知識というのは、見えません。だから、ノートに授業でやったことを自分なりに書いてみましょう。知識の穴がわかるはず。「未知の知」つまり、知らないことを知ることが勉強のスタートです。

レベル3：人に教える…これが最も有効な勉強方法です。親でも兄弟でも、近くにいる人に教えてみましょう。教える人がいない場合は、教えるつもりでノートに書いてみましょう。

【英語】

効率の良い身に付け方は「聞く→話す→読む→書く」

<単語・熟語を覚えよう！>

単語や熟語を覚えるのが苦手な人は、単語の音を聞いて、自分で声に出して、意味を確認し、集中して書いてみる。それから教科書の本文を声に出して読んで、使われ方を確認する。このパターンを試してみてください。自主学習ノートには日本語の意味もメモしておきましょう。また、「other」「mother」「together」、「station」「information」「generation」など、スペルが似ているものを集めたり、似たような意味、全く逆の意味などでまとめてみるのもありかと思います。絵や図にするのもいいですね！

<基本文を覚えよう！>

教科書の基本文 (Target sentences) には、大切な文法事項が詰まっています。教科書 p.146・147 にもまとまっています。これを何も見ないでスラスラ言えたり、書けたりするぐらい覚えると、文法を感覚的に身につけやすいと思います。大事なポイントは色を変えてノートにメモしておくことさらに良いでしょう。

<間違えた問題を解き直そう！>

実際に問題を解くのはとても大切です。ただ、一回解いて終わりではもったいないです。「間違えた問題」と「正解したけど自信がなかった問題」を中心に、自主学習ノートにわかるまで解き直しましょう。その際、問題文までノートに書いていると時間がもったいないので、その分多くの問題を解くようにしましょう。答えの英文は、できれば一文全て書く方がいいと思います。